

幸福初の8強入り

矢板中央は6年ぶり進出

春季
県高校野球

第78回春季県高校野球大会兼第77回春季関東地区大会県予選第6日は26日、真岡市の真岡ハイトラ運動公園市民球場など4会場で3回戦8試合が行われ、幸福の科学学園や矢板中央、昨秋王者の佐野日大などが準々決勝に進出した。

幸福の科学学園はシード宇都宮南を3-0の完封で下し、初の8強入り。一回に1死二塁からユニオール・ヌニエスの適時二塁打で先制し、二、八回にも1点

ずつを加えた。投げては右腕田中悠太郎が被安打4、与四死球4の内容で投げ切った。

矢板中央は茂木を5-0で下し、6年ぶりの準々決勝進出。先発郡司祥直が9回被安打3、9奪三振の投球で相手打線を寄せ付けなかった。

このほか昨秋の関東大会に出場した宇都宮工や国学院栃木、文星芸大付、作新学院、青藍泰斗のシード勢が勝ち上がった。

大会第7日は29日、宇都宮市のエイジエックススタジアムと清原球場で準々決勝4試合が行われる。

▽3回戦（エイジエック）
宇都宮南 000000000000
幸福 110000000010
（宇）玉木、稲葉、板橋、柏原（幸）
甲中 ユニオール
▽三塁打 甲中（幸）▽二塁打 大森（宇）、ユニオール、エミール、福田（幸）

2025年4月27日(日)

下野新聞朝刊第9面より